

平成 29 年度第 2 回海部圏域保健医療福祉推進会議録

日 時：平成 30 年 2 月 9 日（金）13 時 45 分から

場 所：愛知県海部総合庁舎別館 1 階 大会議室

（事務局）

本日は大変お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただ今から「平成 29 年度第 2 回海部圏域保健医療福祉推進会議」を開催させていただきます。私本日の司会を担当させていただきます津島保健所総務企画課の中川と申します。よろしくお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして、津島保健所長片岡から御挨拶申し上げます。

（所長）

本日は、皆様方には、寒い中、また大変お忙しい中、当圏域保健医療福祉推進会議に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

日ごろから、保健所業務をはじめとする保健医療福祉の推進につきましては、それぞれのお立場で格別の御理解、御協力をいただいておりますこと、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

さて、本日の会議でございますが、協議事項 2 件及び報告事項 1 件を挙げさせていただきます。

協議事項の 1 つめ「海部医療圏保健医療計画の見直しについて」は、委員の皆様から御意見をいただきまして、当圏域の総意として県へ報告させていただく予定でございます。

同じく協議事項の 2 つめ「介護保険施設等の整備承認について」は、海部圏域内における整備定員の追加について協議いただきます。

報告事項につきましては「県保健医療計画別表の更新について」は、前回の会議以降に変更があった部分について御報告いたします

最後になりますが、本日御出席の皆様方には各々の御立場から活発な御発言をいただきまして、当圏域の保健・医療・福祉の推進がよりよい方向に進みますよう、お願いいたします。御挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

（事務局）

ここで、本来ですと、本日御出席の皆様方を紹介させていただくところですが、時間の関係もございますので、「出席者名簿」と「配席図」をもちまして、御紹介に代えさせていただきますと存じますので、よろしくお願いいたします。なお、本日、傍聴の方は 1 名です。

では、次に、資料の確認をさせていただきます。

本日の会議資料は、「次第」「出席者名簿」「配席図」「愛知県圏域保健医療福祉推進会議開催要領」、「資料1」から「資料3」です。

なお、会議資料送付後に名簿、配席図及び資料3の表紙に誤りがありました。事前に差替え資料を送付させていただきましたが、関係者の皆様には御迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。

不足している資料がありましたら、お知らせください。よろしいでしょうか。

続きまして、ここで、会議の公開、非公開について説明させていただきます。

本会議の開催要領第5条第1項におきまして、「会議は原則公開とする。ただし、愛知県情報公開条例第7条に規定する不開示情報が含まれる事項について議題とする場合又は会議を公開することにより当該会議の適正な運営に著しい支障が生ずると認められる場合であって、当該会議がその一部又は全部を公開しない旨の決定をしたときはこの限りでない。」と規定されておりますが、本日の議題につきましては、不開示情報等は含まれておりませんので、会議録と構成員名簿を含む会議資料ともに公開とさせていただきますと考えておりますので、よろしく申し上げます。

なお、本日の会議開催につきましては、当保健所のホームページに掲載されておりました、今申し上げた会議録等につきましても、後日掲載する事としておりますので、御承知おきください。

それでは、議事に入りたいと思いますが、初めに、議長の選出についてお諮りしたいと思っております。

議長は、開催要領第4条第2項により、御出席いただいた方の中から、互選により決めることとなっており、第1回委員会におきまして津島市医師会長の河西様をお願いしております。河西様、どうぞよろしくお願いいいたします。

それでは、恐れいたしますが、河西様から、一言御挨拶をお願いいたします。

(議長)

こんにちは。津島市医師会の河西でございます。ただいま議長ということで御指名いただきました。皆様から忌憚ない御意見をいただきこの会議が実りあるものと思っておりますのでよろしくお願いいいたします。

それでは早速議事に入ります。冒頭に事務局からありましたとおり、この会議は全て公開として進めますのでよろしくお願いいいたします。議題1(ア)海部医療圏保健医療計画の見直しについて事務局から説明をお願いします。

(事務局)

「海部医療圏保健医療計画案について」御説明します。

資料1-1をご覧ください。

これはこれまでの海部医療圏保健医療計画の見直しの経過と今後の予定をまとめたものです。

これまでの見直しの経過ですが、7月31日に第1回海部医療圏保健医療計画策定委員会を開催し医療圏計画の素案の検討をお願いしました。

そして、8月25日に第1回海部圏域保健医療福祉推進会議を開催し医療圏計画の原案の検討をお願いし、8月31日に原案を本庁に提出いたしました。

その後、12月8日に海部医療圏医療及び介護の体制整備に係る協議の場を開催しました。

これは、今回の医療計画の見直しから、医療計画と市町村介護保険事業計画及び県介護保険事業支援計画を一体的に作成し、両計画の整合性を確保できるよう関係者による協議の場を設置することとされ、当初の予定では、第1回圏域保健医療福祉推進会議において協議することとしておりましたが、国からの具体的協議方法等に関する通知が遅れたことから協議することができませんでしたので、あらためて協議の場を開催することとし、12月8日に開催したものです。

資料の裏面をご覧ください。

2 開催状況にありますように、12月8日に津島保健所におきまして開催しました。

出席者は県下で統一することとされ、地区の各医師会長さん、管内市町村の高齢介護担当課長及び保健衛生担当課長に御出席いただきました。

3の協議内容ですが、医療計画と介護計画の整合を図るため、○にありますように今回見直しを行う医療計画と介護計画において見込みます在宅医療の需要と介護サービスの見込み量について協議を行ったものです。

この協議を踏まえ、海部医療圏における在宅医療の需要と介護サービスの見込み量を、各市町村は介護計画に反映し、県は医療計画の在宅医療対策に必要な事項を反映するとともに県計画に規定する療養病床の基準病床数の算定を行うこととしました。

資料の表面にもどっていただき、11月には、本庁において、6日に県医療体制部会が、29日に県医療審議会が開催され、県計画と各医療圏計画の原案について検討されました。

これらの検討結果を踏まえ県計画の修正が行われたことから、医療圏計画についても第1回海部圏域保健医療福祉推進会議で検討いただいた原案から、県計画の修正に併せて、一部修正いたしました。

その後、12月15日から1月14日までの間にパブリックコメントが、また、併せて、県庁から県内の各市町村及び県三師会など関係団体などへ意見照会が行われました。

これらの意見結果を踏まえ県計画の原案が修正されたことから、医療圏計画についても修正を行い、先週2月2日に第2回海部医療圏保健医療計画策定委員会を開催し医療圏計画原案の検討をお願いいたしました。

そして、委員会でいただいた御意見を基に修正し、本日、資料1-2として御検討いただく医療圏計画案といたしました。

本日御検討いただき、医療圏計画案を決定し、本庁へ提出したいと考えています。

なお、現在も県庁において県計画の原案の修正作業が行われておりまして、今後、県計画原案の修正により医療圏計画案も一部修正されることがありますので、あらかじめご了承ください。

今後の予定ですが、県庁では、2月14日に県医療体制部会が、3月28日には県医療審議会がそれぞれ開催され、医療審議会から県計画及び医療圏計画の答申を受け3月末に策定することとなります。

それでは、続きまして、「海部医療圏保健医療計画」案について、資料1-2により説明いたします。

ただいま、御説明いたしましたとおり、この案は、第1回海部圏域保健医療福祉推進会議で検討いただいた原案から、県計画の修正及び第2回海部医療圏保健医療計画策定委員会での御意見に併せて一部修正したもので、見え消しと網掛け部分が修正箇所となります。

主な修正内容について、御説明します。

2 ページ 「第1章地域の概況」です。「第3節人口及び人口動態」について、29年10月1日現在の最新のデータに修正しました。以下、各指標について、最新のデータに修正しました。

8 ページの「がん対策」について、網掛けの2つ目のとおり、患者数の少ない小児と思春期AYA世代のがん対策の必要性についての記載を県計画に併せて追加しました。

12 ページの「がん 医療連携体系図」について、かかりつけ歯科診療所の入院・外来・在宅医療における口腔ケア・口腔管理の取組みを県計画に併せて追加しました。

41 ページの「歯科保健医療対策」について、がん治療の周術期口腔管理における病診連携の必要性についての記載を追加しました。

47 ページの「救急医療対策」について、策定委員会で御意見をいただき、中ほどの表3-1-4について（救急搬送30分未満搬送人員の経年変化の表でしたが、）平成27年における各消防、当医療圏平均、愛知県平均の収容所要時間別搬送人員の表に変更し、60分以上では県平均とほぼ同じ状況にあるとの記載に修正しました。

在宅医療サポートセンターの記載については「平成30年度以降は、これまでの在宅サポートセンターの機能を引継ぎ、当医療圏7市町村合同で事業化される予定です。」との記載に修正しました。

72 ページの「病診連携等推進対策」について、厚生連海南病院さんが平成29年9月に地域医療支援病院として承認を受けた旨に記載を修正しました。

80 ページの「高齢者保健医療福祉対策」について、表9-5として、先ほど御説明しました医療と介護の体制整備に係る協議の場において協議した内容を踏まえた介護計画における海部医療圏の介護保険施設の整備目標を記載しました。

84 ページの「薬局の機能強化と推進対策」について、県計画に併せて追加修正しました。

最後に、年号の記載について、平成31年5月に改元が予定されていることから、わかりやすい表記とするため和暦とともに括弧書きで西暦を併記することに統一することとし、

修正することといたします。

以上が、主な修正内容です。

なお、その他の修正内容については資料 1-3 として一覧表にまとめてありますのでご覧ください。

今後の予定については、先程資料 1-1 で御説明したとおり、本日の会議で医療圏案を決定し、本庁に提出したいと考えています。

その後、3 月 28 日に開催される予定の県医療審議会で県計画及び医療圏計画の答申を受け 3 月末に策定することとなります。

なお、本日、いただきました御意見を基に事務局で案を修正させていただくとともに、また、現在も県庁において県計画の原案の修正作業が行われておりまして、今後、県計画原案の修正により医療圏計画案も一部修正されることがあります。

そのため、今後の修正については、委員長一任で修正内容を確認いただきたいと考えておりますので、よろしく願いたします。

説明は、以上です。

(議長)

はい、ありがとうございました。ただいま海部医療圏保健医療計画の見直しの経過並びに保健医療計画の案について御説明いただきました。これにつきまして、御意見、御質問ありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

策定委員会の時に御意見いただきました部分も盛り込まれていると思いますが、救急車の記載部分について山本先生よろしいでしょうか。

(海南病院 山本委員長)

はい。

(議長)

他に御意見ございますか。特に御意見もないようですので、原案のとおりとさせていただきますのでよろしいでしょうか。

(一同)

異議なし。

(議長)

ありがとうございます。先ほど事務局から説明いただきましたとおり今後県の方の計画に修正が入ることがございます。その場合に、修正については委員長一任ということですのでよろしいでしょうか。

(一同)

異議なし。

(議長)

ありがとうございます。それでは次の議題に入ります。(イ) 介護保険施設等の整備計画について諮らせていただきます。よろしく願いいたします。

(事務局)

海部福祉相談センターの加藤と申します。

皆様方におかれましては、介護保険をはじめ福祉行政全般にわたり日ごろから格別の御理解、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

議題(2)の「介護保険施設等の整備計画」について御説明させていただきます。申し訳ありませんが、着座にて説明をさせていただきます。

まず、本日は、介護保険施設等の整備計画に当たっての事務の流れの御説明も交えながら事務局案の御説明をさせていただきますことを御了解いただきたいと思います。

介護老人福祉施設、介護老人保健施設等の介護保険施設につきましては、現在愛知県では、平成27年3月に策定した平成27年度から平成29年度までを計画期間とする「第6期愛知県高齢者健康福祉計画」の中で「真に施設サービスが必要な人が必要な時に利用できるよう老人福祉圏域ごとに、計画的に整備を進める」こととしております。

また、介護保険施設等の指定に関しましては、資料2の4ページから7ページに一部抜粋しておりますが、「介護保険施設等の指定等に関する取扱要領」を定め、指定等に係る手続等の公正を図るとともに、円滑な事務処理を行うこととしております。

本日お諮りするのとは、資料2の5ページの上から6行目にありますように、本年度の9月末現在の施設の既存数に対して、11月末までに提出されました事前相談票に係る承認の可否でございます。

1ページにお戻りください。

1 「平成29年度第2回既存数発表に対する事前相談」の表をご覧ください。

今回、提出されたのは、介護老人福祉施設の増床についてであります

津島市に平成12年に開設しました介護老人福祉施設「長寿の里・津島」について、現在80床のものを8床増床して88床にするというものと、弥富市に平成19年に開設しました介護老人福祉施設「長寿の里・十四山」について、現在84床のものを9床増床して93床にするというものです。

以上が、事前相談の内容です。

なお、これは、2施設ともに現在ショートステイのベッドとして使っているものを転用して増床するものです。

つづいて、下段の2「平成29年9月30日現在の既存数（海部圏域）」をご覧ください。

海部圏域での介護老人福祉施設については、本年度29年度整備に当たっての差引数は31床となっており、今回17床を増床すると海部圏域の差引数は14床となり、整備に当たっての差引数の範囲内となります。

この事前相談につきましては、津島市と弥富市の両市から「市の計画の範囲を超過するが、他市町村の理解を得ることができれば、定員増加を承認していただきたい」との回答をいただいております。

市町村計画の利用見込量を超える場合の調整につきましては、6ページの上から13行目をご覧ください。

取扱要領第5の四として、「別に定める施設等設備の基本事項、当該市町村における施設等の整備状況及び整備の考え方などを総合的に勘案するものとする。」とあります。

別に定める施設等設備の基本事項については、7ページにあります。用地確保の状況、施設の基準等、施設の実現性を確認する内容となっておりますが、この計画は、今あるショートステイを変更するもので実現性については問題ありません。

続いて、「当該市町村における施設等の整備状況及び整備の考え方などを総合的に勘案するものとする。」との条項がありますが、繰り返しとなりますが、先程説明したとおり、津島市と弥富市の考え方は、「市の計画の範囲を超過するが、他市町村の理解を得ることができれば、定員増加を承認していただきたい」というものです。

取扱要領の規定及び津島市、弥富市の回答を踏まえ、去る1月30日に開催しました各市町村の介護保険担当課長等で構成されたワーキンググループの会議での検討の結果、今回の事前相談については承認することとする事務局案となりました。

なお、平成29年9月末の海部圏域の介護保険施設等の整備状況は、2ページと3ページのとおりとなっております。

以上で、介護保険施設等の整備についての御説明と、事務局案の御説明を終わらせていただきます。御審議のほどよろしくお願いたします。

(議長)

ありがとうございました。ただいま、介護保険施設等の整備計画について説明をいただきました。愛燦会の方で、津島市と弥富市においてベッドを計17床増床するとの計画が出ており、各市町村の介護保険担当課長会議では一応承認ということになっておりますが、この件について、御意見、御質問等はありませんでしょうか。

他の市町村の長の方にも来ていただいておりますが皆様御異存はないと言う事によろしいですか。

(市町村長)

ありません。

(議長)

ありがとうございます。御異存もないということですので、案のとおりとさせていただきます。よろしいでしょうか。

(一同)

異議なし。

(議長)

はい、ありがとうございます。異議なしと御発言いただきましたので、2件の事前相談の内容については承認することといたします。引き続き手続きの方をお願いいたします。

これで、協議事項はすべて終わりましたので報告事項に移ります。

愛知県地域保健医療計画別表の更新について、事務局からお願いいたします。

(事務局)

資料3をご覧ください。

この別表は、県医療計画に記載されている医療機関名の一覧表で、海部医療圏の該当部分を抜粋したものです。

今年度は10月10日と1月29日に更新されましたので、変更箇所を御説明します。

1ページの「1 がんの体系図に記載されている医療機関名」について、愛知県医療情報機能情報公表システムの調査結果に基づき、「がん医療を提供する病院」の「肝臓」の項に厚生連海南病院が追加されました。

7ページの「3 急性心筋梗塞の体系図に記載されている医療機関名」について、愛知県医療情報機能情報公表システムの調査結果に基づき、津島市民病院が高度救命救急医療機関から削除され、循環器系領域における治療病院に追加されました。

20ページの「8 小児救急医療の体系図に記載されている医療機関名」について、地域の小児基幹病院の厚生連海南病院が「小児医療を24時間体制で提供する病院」から削除されました。

23ページの「11 地域医療支援病院として承認された医療機関名」について厚生連海南病院が追加されました。

報告は以上です。

(議長)

はい、ありがとうございました。海南病院の記述がたくさん出ておりますので、この件について海南病院長からありますでしょうか。

(海南病院 山本院長)

特別ありませんが、「がん医療を提供する病院」としてがん治療のさらなる充実を図りたいと思います。がん治療については放射線治療装置の更新を行いましたので、肺がんの手術を海南病院で行える体制づくりも考え、全てのがんについて当圏域内である程度完結できることを望ましく思います。

地域医療支援病院の承認について御協力、御支援についても改めて御礼申し上げるとともに、大きな役割である救急医療そして地域連携に取り組んでまいりたいと思いますので御支援、御協力をお願いいたします。

また小児救急について、小児科は女性医師が多く、産休に入られる方もおりますので状況によって制限が生じることを御理解賜ればと思います。

(議長)

ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

津島市民病院は循環器が救急医療から医療機関名が削除されましたが御発言ありますか。

(津島市民病院)

循環器の医師が減少しておりますが、循環器以外では対応できる状態でございます。

(議長)

ありがとうございます。地域を担う中核病院として頑張っていただければと思います。

本日の議題はすべて以上ですが、何か御意見ございますでしょうか。

特に発言がないようですのでその他に移ります。その他事務局含め御発言ありましたらお願いいたします。特に御発言もないようですので本日の会議はこれで終了いたします。

皆様の御協力によりまして議事が順調に進行できましたことを感謝申し上げます。

(事務局)

河西様、どうもありがとうございました。

なお、冒頭でお伝えしましたとおり、本日の会議の内容は、津島保健所ホームページに掲載することとしておりますので御承知おきください。

それでは、これで「平成 29 年度第 2 回海部圏域保健医療福祉推進会議」を終わらせていただきます。

皆様、交通事故などにお気をつけてお帰りください。